

# 第16回 会長賞争奪 群馬県熟年軟式野球選手権大会

## 実 施 要 項

1. 趣 旨 2022年度県熟年の王座を競い、スポーツ並びにリクリエーションとして軟式野球を普及、振興し、もって生涯スポーツの振興と社会文化の向上発展に寄与する。
2. 主 催 群馬県野球連盟・上毛新聞社
3. 主 管 群馬県野球連盟・群馬県野球連盟桐生支部・同高崎支部
4. 後 援 群馬県・(財)群馬県スポーツ協会  
桐生市・桐生市教育委員会・桐生市スポーツ文化事業団  
高崎市・高崎市スポーツ協会  
渋川市・渋川市教育委員会・渋川市スポーツ協会
5. 特 別 協 賛 ナガセケンコー(株)
6. 会 期 令和4年10月16日(日)・22日(土)・29日(土)・11月6日(日)  
(予備日 10月25,29日、11月13日)(雨天順延)
7. 会 場 上毛新聞敷島球場 前橋市敷島町66 TEL 027-232-5543  
小倉クラッチ 桐生市相生町3-300 総合運動公園内  
桐生市民球場 TEL 0277-54-8251  
高崎城南球場 高崎市下和田町2-12-1  
TEL 027-322-4135  
渋川総合運動公園野球場 渋川市明保野町4230  
TEL 0279-24-4004
8. 出場チーム数 連盟推薦 2 (本年度県熟年大会優勝・準優勝)、  
各支部 1 計 16チーム
9. 出場資格 (1) 群馬県野球連盟規約施行規程第4条第1号の一般(熟年の部)チームで所属支部の予選を通過し、その支部の推薦を受けたチームであること。(連盟推薦チームは、支部予選に出場しなくてもよいが、支部長の推薦を受けなければ出場できない。)  
(2) チーム編成(ベンチに入れる人員)は、監督選手9名以上25名以内、チーム責任者・マネージャー・スコアラー各1名とする。  
(3) 支部予選当時のメンバーに変更なく参加すること。  
(4) 全軟連諸規定、県連諸規定を遵守すること。
10. 適用規則 2022年度公認野球規則および別に定める県大会競技運営取り決め事項、県大会競技特別規則を適用する。

・指名打者制を採用する  
・審判 決勝戦を除き3人制

11. 大会規律 不正出場、その他規律違反に対しては、連盟規約施行規程第35条により処理する。

12. 使用球 全軟連公認、県連推薦ナガセケンコーA号ボールを使用する。

13. 参加申込 **出場資格を得たチーム**  
群馬県野球連盟公式サイト <http://www.jsbb-gunma.com/> から  
(登録・県大会申込書 → 県大会参加申込書)  
参加申込書(参加選手名簿含む)ファイルをダウンロードし作成後、自チーム控えをプリントアウト後、所属支部に参加申込書(参加選手名簿含む)を添付送信する。

☆ 注意 参加選手名簿の、右下2019.05.01を確認してください。

チームから直接の送信は受け付けません。

○ 守備位置欄は、監督・主将の次に、背番号順に入力すること。

(一塁手・左翼手・補欠等の名称は、入力しないこと)

○ 参加選手名簿は、そのまま写真製版でプログラムに掲載します。

※ 申込書・選手名簿が締切日までに県連盟に届かない場合は、不参加として処理します。

#### **支部**

出場チームから送信された参加申込書(参加選手名簿含む)を精査後、支部控えを保存し、10月3日(月)までに、県連盟に必着するよう添付送信すること。

☆ 注意 参加選手名簿の、右下2019.05.01を確認してください。

チームから直接の送信は受け付けません。

14. 参加料 30,000円 (監督主将会議の受付に納入)

勝利毎に7,000円追加

15. 組合せ抽選 監督主将会議の席上行う。

○ 連盟推薦チームはシードし、他のチームは受付順にフリー抽選とする。

16. 監督主将会議 下記のとおり行うので、出場チームの監督又は主将は、「参加選手名簿チーム控」および「大会実施要項」「県連盟2020年版規定集」、「全軟連2022年版競技者必携」、「2022年度公認野球規則」を持参の上、出席すること。出席しないチームは、原則として棄権とみなす。

(1) 日時 令和4年10月6日(木) 午後6時30分

(2) 会場 上毛新聞社本社大ホール 前橋市古市町1-50-21

( 会長賞熟年 )

17. 開 会 式 行わない。  
(前年度優勝チームは、会長賞を監督主将会議で返還すること)
18. 表 彰 優 勝 賞状、会長賞優勝盾(持ち回り)、メダル  
準優勝 賞状、会長賞準優勝楯、メダル  
個人賞  
最高殊勲選手賞 (優勝チームより1名) 楯  
殊勲選手賞 (優勝・準優勝チームより各1名) 楯  
敢闘選手賞 (優勝・準優勝チームより各1名) 楯
19. 上位大会 全日本シニア軟式野球選手権大会(2022年)
20. そ の 他
- (1) 出場選手等は、(公財)全日本軟式野球連盟規程細則第12条第5項に定める服装を着用しなければならない。(競技者必携)  
ただし、スパイクは金属製金具のついたものは使用できない。  
また、本規定に違反する選手は、試合の出場は認めない。
  - (2) 木製・接合バット以外の用具・装具は、すべて(公財)全日本軟式野球連盟公認のものを使用すること。
    - ① 金属・ハイコン(複合)バット
    - ② 捕手用ヘルメット・マスク(スロットガード付)・レガーズ・プロテクター
    - ③ 打者・次打者・走者用イヤーフラップ付ヘルメット
  - (3) 危険防止のため、捕手は急所カップを着用すること。ベースコーチは野球用ヘルメットを着帽すること。
  - (4) 参加申込書提出後は、選手の変更・追加、背番号の変更は、認めない。ただし、誤字脱字等の訂正は、監督主将会議の席上、受け付ける。
  - (5) 選手は、試合には9名以上参加しなければならない。9名未満のときは、棄権として処理する。
  - (6) 選手名電光掲示は、決勝戦のみとする。
  - (7) 大会プログラム(栄光の跡、組合せ表、参加選手名簿掲載)は、チームに3部配付する。
  - (8) 大会についての問い合わせ先
    - 群馬県野球連盟理事長 高地康男  
携帯 080-5410-8958

☆大会実施要項・監督主将会議資料・県連規定集・規則書・競技者必携を常に携行すること。